



地方創生～アフターコロナの新しい形～

実装に入った地方創生 具体的事例から考える持続可能な経済循環

P R O G R A M

日時 2021年2月1日(月) 10:30-17:50

主催/日本経済新聞社 共催/UR都市機構 後援/内閣府

協賛/清水建設 SBIグループ NECキャピタルソリューション 日本HP 三菱地所 大正大学 東海大学 法政大学

※講演者・講演内容・タイムスケジュールは事前の予告なく変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

セッション1 | 大学が果たす地方創生

10:30-11:00 基調講演

テーマ「産官学連携による新たな地域再生構想
『Kanagawa Wellness Corridor ~ Center of ME-BYO~』始動」



山田 清志氏 東海大学 学長

1980年早稲田大学法学部卒業。2003年東北大学大学院情報科学研究科博士課程満期退学。1984年東海大学入職。米国・ハワイ州の東海大学パシフィックセンター所長、ハワイ東海インターナショナルカレッジ学長、東海大学副学長などを歴任後、2014

年10月より東海大学学長。2015年1月ハワイ東海インターナショナルカレッジ理事長就任。学校法人東海大学常務理事。2020年11月一般社団法人Kanagawa Wellness Corridor代表理事就任。専門は経済法、消費者法。日本私法学会、

東京商事法学会会員。タイ国モンクット王ラカバン工科大学より名誉博士の学位、ロシア連邦共和国モスクワ国立大学より名誉教授の称号を授与される。

11:00-11:30 基調講演

テーマ「SDGsを活用した集合知の形成と地方創生の実現」



川久保 俊氏 法政大学 デザイン工学部建築学科 准教授

慶應義塾大学理工学部後期博士課程修了。博士(工学)。法政大学デザイン工学部助教、専任講師を経て2017年10月より准教授(現職)。専門は建築/都市のサステナブルデザイン。近年は建築・都市分野におけるSDGsの主流化について研究。地域住民、自治体、

事業者、NPO等が連携して取り組み、地域全体を盛り上げる「ローカルSDGs」を提唱。SDGsの地域実装の検討やSDGsへの取り組み・達成度を測る評価手法の開発を行うと共に、その成果を取り纏めた出版物「私たちのまちにとってのSDGs—導入のためのガイドライン—」やウェブアプリ

ケーション「ローカルSDGsプラットフォーム(<https://local-sdgs.jp/>)」として発信している。2020年にグリーン購入大賞の大賞および環境大賞をダブル受賞。

11:30-12:00 リレートーク

テーマ「大正大学の長期地域実習を振り返って」



市村 良三氏 前・長野県小布施町長

長野県長野高等学校卒業。1973年慶應義塾大学法学部を卒業後、ソニーに入社。1980年に小布施堂、樹一酒造場入社。町並み修景事業をはじめ様々なまちづくり運動を展開する。1985年両社 代表取締役副社長。1990年第3セクターのまちづくり会社

「ア・ラ・小布施」代表取締役。住民主体のまちづくり運動の中心的人物として、栗どころ市や北信濃小布施映画祭、小布施国際音楽祭など様々な企画イベントや事業を成功させた。2005年1月に町長に就任。「住民が楽しく生き生きと暮らす魅力ある町づくり」

を目指す。2009年1月に町長に就任(2期目)。2010年1月、内閣府・「新しい公共円卓会議」構成員。2013年1月に町長就任(3期目)、2017年1月に町長就任(4期目)。2021年1月任期満了。



林 恒宏氏 大正大学 地域創生学部 地域創生学科 准教授

長崎県出身。静岡大学教育学部卒業後、静岡県サッカー協会事務局、ピュアスポーツクラブ事務局長、早稲田大学スポーツビジネス研究所研究補佐員、三菱自動車フットボールクラブ(浦和レッズ)、札幌国際大

学スポーツ人間学部、大阪成蹊大学マネジメント学部を経て現職。修士(経営学)、修士(観光学)。専門は地域経営、スポーツツーリズム。



北條 規氏 大正大学 地域構想研究所 教授

1980年 夢みつけ隊創業
2000年 JASDAQ上場
2003年 ものづくり研究所設立

(主な委員等)
新潟県地域産業緊急需要創出事業補助金
評価委員、新潟県農業改革基本戦略推進
会議委員、にいがた産業創造機構：産業
振興事業各評価委員、静岡市：静岡市ブ
ランド認証葵プレミアム評価委員長、他自

治体事業評価委員およびコーディネーター、内
閣府・地域活性化伝道師、ForbesJapan
「SMALL GIANTS AWARD」アドバイザー
リーボードメンバー。2014年より大正大学
地域構想研究所。

八頭司 和波氏 大正大学 地域創生学部 地域創生学科 2年生

セッション2 | スーパーシティで実現する地方創生

12:00-12:45 パネルディスカッション

テーマ「すさみ町から目指す紀南エリアの活性化」



岩田 勉氏 和歌山県すさみ町長

1970年3月 熊野工業高等専門学校機械工学科 卒業
1970年3月 すさみ町役場 入職
2007年4月 すさみ町議会議員
2011年4月 すさみ町長
2015年4月 すさみ町長 (2期目)
2019年4月 すさみ町長 (3期目)
5月～ 和歌山県町村会 副会長



園田 崇史氏 ウフル 代表取締役社長 CEO

1995年早稲田大学政治経済学部卒業、
電通入社。4年半の勤務を経て、南カリフォルニア大学 (USC) 大学院に進学、経営管理
学修士 (MBA) を取得。モルガン・スタン
レー証券、日興シティグループ証券を経て、
ライブドア (現LINE) 執行役員副社長就任。
2006年ウフルを設立。



岡田 信一郎氏 南紀白浜エアポート 代表取締役社長

日本道路公団、外資系コンサルティング会
社、外資系投資銀行、南紀白浜エアポート
の親会社である経営共創基盤にて、企業の
経営戦略策定や新規事業開発、インフラ事
業のアドバイザー業務や経営に従事。南

紀白浜エアポートでは「空港型地方創生」
のコンセプトを掲げ、地域の活性化と空港事
業の再生に携わる。経営共創基盤 共同経
営者 (パートナー) マネージングディレクター、
日本PFI・PPP協会シニアアドバイザー。京

都大学大学院工学修士、米コロンビアビジ
ネススクールMBA経営学修士 (フルブライト
奨学生)。

セッション3 | 地方都市再生の実現に向けて

13:00-13:30 基調講演

テーマ「小諸版ウェルネス・シティ ～小諸からはじめる地方の時代～」



小泉 俊博氏 長野県小諸市長

1982年3月 長野県野沢北高等学校卒業
1987年3月 駒澤大学法学部法律学科卒業
1993年1月 井出正一元衆議院議員秘書
1997年2月 行政書士事務所開設
2003年4月 小諸商工会議所青年部会長・長野県商工会議所青年部連合会長
2009年5月 長野県行政書士会理事・佐久支部長
2016年4月 小諸市長就任、現在2期目

13:30-14:00

基調講演

テーマ「官民連携による福山駅周辺の再生」



枝広 直幹氏 広島県福山市長

1980年3月 一橋大学経済学部卒業
4月 大蔵省入省

1983年4月 外交官としてフィリピン駐在

1989年6月 官房副長官秘書官として内閣総理大臣官邸勤務

1998年4月 石川県総務部長

2003年7月 主計局主計官(国土交通省・環境省担当)

2009年7月 中国財務局長

2011年6月 内閣審議官(地域活性化統合事務局局長代理)

2014年6月 近畿財務局長を最後に退官

2014年9月 ナベショー(製鋼原料商社)社長

2015年4月 ナベショー(製鋼原料商社)社長退任

2016年9月 第13代福山市長

2020年9月 第13代福山市長(2期目)

14:00-14:15

プレゼンテーション

テーマ「地方都市再生の実現に向けたURのまちづくり支援」



堀井 伸也氏 UR都市機構 地域活性化推進役

1984年3月 慶應義塾大学経済学部卒

1993年9月 住宅・都市整備公団(現・都市再生機構)採用

2003年7月 都市基盤整備公団 中部支社居住環境整備・再開発部事業開発課長

2010年7月 都市再生機構 都市再生業務部企画チームリーダー

2016年4月 同 経営企画部担当部長

2018年4月 同 都市再生部長

2020年4月 同 地域活性化推進役

14:15-15:35

パネルディスカッション

テーマ「地方都市・地域の現在地点からのまちづくり
～多様化する時代のヒト×IT×空間のマネジメント～」

●パネリスト



園田 聡氏 ハートビートプラン 取締役/日本都市計画家協会 理事

1984年埼玉県所沢市生まれ。2009年工学院大学大学院修士課程修了。商業系企画・デザイン会社勤務を経て、2015年同大学院博士課程修了。博士(工学)。2016年より有限会社ハートビートプラン。専門は都市デザイン、プレイスメイキング。

現在は、大阪・東京を拠点に全国各地でプレイスメイキングの理念・手法を用いた実践・研究に取り組んでいる。著書に「プレイスメイキング～アクティビティ・ファーストの都市デザイン～」(学芸出版社)。



中村 彰二郎氏 アクセンチュア・イノベーションセンター福島 センター共同統括 マネジング・ディレクター

「3.11」以降、福島県の復興に向けて設立した福島イノベーションセンターのセンター長に就任。震災復興および地方創生を実現するため、首都圏一極集中から機能分散配置を提唱、会津若松市をデジタルトランスフォー

メーション実証の場と位置づけ先端企業集積を実現。そして、会津で実証したモデルを地域主導型スマートシティプラットフォーム(都市OS)として他地域へ展開、各地の地方創生プロジェクトに取り組んでいる。



國廣 純子氏 青梅市/あきる野市五日市タウンマネージャー

タウンマネージャー。都市研究ユニットhclub。主宰。慶應義塾大学経済学部卒業後、日本銀行調査統計局勤務。東京理科大学工学部二部建築学科を経て、三分一博士建築設計事務所にて犬島アートプロジェクト担

当。2010年に拠点を北京へ移し、中国ローカルの都市計画・建築デザイン事務所にて国際プロジェクト責任者として建築・景観・都市デザインに関わる。2013年より青梅市タウンマネージャー。中心市街地活性化基

本計画の具体化から、まちづくり組織の設立、空き店舗空き家の面的活用事業推進などを手掛ける。2018年より、あきる野市五日市エリアのタウンマネージャーも兼任。広島県生れ。

●コーディネーター



三牧 浩也氏 UDCイニシアチブ 理事

2001年東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻終了。都市計画コンサルタントとして、各地の都市開発プロジェクト、公共空間活用に関わる調査、市街地整備や景観形成に関わる調査・計画策定などに従事。2010年UDCK副センター長に就任

し、現在に至るまで千葉県柏市柏の葉地区の公・民・学連携まちづくりに取り組んでいる。2016年からはUDCイニシアチブ理事として、各地のアーバンデザインセンターの立ち上げや運営支援にも関わる。技術士(建設部門)。

15:35-15:40

共催者挨拶



中島 正弘氏 UR都市機構 理事長

1975年3月 京都大学経済学部卒
4月 建設省(現・国土交通省)入省
1986年4月 岐阜県土木部都市計画課長
1993年4月 茨城県企画部長
2006年8月 国土交通省 都市・地域整備局長

2011年9月 同 総合政策局長
2013年2月 復興庁事務次官
2014年1月 内閣官房参与(兼)復興庁福島復興再生総局事務局長
2016年7月 都市再生機構理事長

セッション4 | 企業版ふるさと納税で実現する地方創生

15:50-15:55

ご挨拶



坂本 哲志氏 一億総活躍担当 まち・ひと・しごと創生担当 内閣府特命担当大臣(少子化対策 地方創生)

1975年 中央大学法学部政治学科卒業
1975年~1990年 熊本日日新聞社記者
1991年~2003年 熊本県議会議員(4期)
2003年~2005年 衆議院議員(1期)
2007年~ 衆議院議員(2~6期)
2008年~2009年 総務大臣政務官
2012年~2013年 総務副大臣兼内閣府副大臣

2013年~2014年 衆議院 農林水産委員長
2016年~2017年 衆議院 総務委員会筆頭理事
2019年~2020年 衆議院 予算委員会筆頭理事
2020年9月 一億総活躍担当
まち・ひと・しごと創生担当
内閣府特命担当大臣(少子化対策、地方創生)(管内閣)

15:55-17:50

企業版ふるさと納税に係る大臣表彰

●表彰・プレゼンテーション

【地方公共団体部門】 埼玉県深谷市 / 岐阜県飛騨市 / 岡山県瀬戸内市



小島 進氏 深谷市長

1979年3月 埼玉県立本庄高校を卒業。
1995年5月 深谷市議会議員に就任し、市議会福祉文教委員長や市議会議長(深谷市議会上上、最年少)等を務める。市議

会議員を3期目途まで務め、2007年4月 埼玉県議会議員に就任。2009年12月 県議会議員を退任後、2010年2月 深谷市長に就任。現在3期目。



都竹 淳也氏 飛騨市長

1985年 斐太高等学校卒業
1989年 筑波大学社会学類卒業
岐阜県庁入庁
1995年 自治体国際化協会シンガポール事務所所長補佐
2001年 梶原拓知事秘書
2005年 古田肇知事秘書

2008年 総合政策課課長補佐
2009年 商工政策課課長補佐
2014年 障がい児者医療推進室長
2016年 飛騨市長当選
2020年 飛騨市長2期目当選



武久 顕也氏 瀬戸内市長

1992年3月 筑波大学農林学類卒業
1996年4月 岡山県邑久町議会議員
2001年9月 バーミンガム大学公共政策スクール地方政府研究所留学(公共経営学修士)
2003年10月 監査法人トーマツ大阪事務所
パブリックセクターシニアマネージャー

2006年4月~2015年3月 京都大学大学院経済学研究科 博士後期課程
2007年4月 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科准教授
2009年7月 瀬戸内市長 就任
2016年4月 関西学院大学専門職大学院客員教授

【企業部門】 鹿児島銀行 / ホクリク



菊永 富広氏 鹿児島銀行 専務取締役

1979年3月 長崎大学 経済学部 卒業
1979年4月 鹿児島銀行 入行
1999年8月 同行 審査部主任調査役
2003年6月 同行 本店営業部長代理
2005年8月 同行 谷山支店長

2006年6月 同行 審査部長
2009年6月 同行 取締役 審査部長
2010年6月 同行 専務取締役
2018年4月 同行 専務取締役(現任)



野口 研二氏 ホクリク 代表取締役

1975年 早稲田大学法学部卒業
 ホクリク開発入社
 1977年 代表取締役専務
 2009年 代表取締役社長
 2015年 ホクリクへ社名変更

●審査員コメント



須永 珠代氏 トラストバンク 会長兼ファウンダー

伊勢崎市(旧・佐波郡東村)出身。
 2000年からWeb業界に携わり、デザイナー
 やプロデューサーなどWebマーケティングを
 担当。WebコンサルタントとしてECサイト
 の戦略立案から構築まで100以上のサイトを
 開設。

- ・2012年4月トラストバンク設立。同年9月『ふるさとチョイス』開設。
- ・2015年12月日経WOMAN「ウーマン・オブ・ザ・イヤー 2016」大賞受賞
- ・2017年6月 テレビ東京系列「カンブリア宮殿」に出演

- ・2018年 観光庁「世界水準のDMOのあり方に関する検討会」委員、「令和元年度最先端観光コンテンツインキュベーター事業」審査委員著書「1000億円のブームを生んだ考えぬく力」(日経BP社)。



熊谷 匡史氏 日本政策投資銀行 常務執行役員

1989年3月 東京大学法学部卒業
 4月 日本開発銀行入行
 2013年6月 日本政策投資銀行 秘書室 担当部長
 2015年4月 同 企業金融第3部長
 2017年6月 同 企業金融第4部長

2020年6月 同 常務執行役員(現職) 金融法人部、地域企画部、北陸支店、九州支店、南九州支店担当



山田 啓二氏 京都産業大学 学長特別補佐・法学部教授

1977年3月 東京大学法学部卒業
 4月 自治省(現総務省)入省
 1982年7月 国税庁天草税務署長
 1989年4月 高知県総務部財政課長
 1992年7月 内閣法制局参事官
 1997年7月 国土庁土地局土地情報課長
 1999年8月 京都府総務部長
 2001年6月 京都府副知事
 2002年4月 京都府知事(1期)

2006年4月 京都府知事(2期)
 2010年4月 京都府知事(3期)
 2011年4月 全国知事会会長(1期)
 2013年4月 全国知事会会長(2期)
 2014年4月 京都府知事(4期)
 2015年4月 全国知事会会長(3期)
 2017年4月 全国知事会会長(4期)
 2018年4月 京都産業大学学長補佐 法学部法政策学科教授